

# 会 議 録

## 1 会議名

令和7年度 第9回諏訪区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告事項（公開）

- ・上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組の対応（案）について

### (2) 自主的な審議（公開）

- ・地域活動資金の確保について

## 3 開催日時

令和8年3月26日（木）午後7時00分から午後8時15分まで

## 4 開催場所

諏訪地区公民館 集会室

## 5 傍聴人の数

なし

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・委員：池田委員、佐藤(恵)委員、佐藤(祐)委員、澤海委員、寺田副会長、  
西嶋委員、山岸委員、山田会長

(欠席4名)

- ・資産活用課：敷波係長、杉山主任

- ・事務局：中部まちづくりセンター 井守所長、村山副所長、渡邊係長

## 8 発言の内容（要旨）

### 【村山副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【山田会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・挨拶

**【村山副所長】**

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会長が議長を務めることを報告

**【山田会長】**

- ・会議録の確認：佐藤（恵）委員に依頼  
次第 3 議題「(1) 報告事項」の「上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組の対応（案）について」本件の担当課である資産活用課へ説明を求める。

**【資産活用課 杉山主任】**

- ・資料No.1-1～No.1-3 に基づき説明

**【山田会長】**

ただ今の説明について、質問や意見はあるか。

**【佐藤祐治委員】**

常駐している施設職員の配置の見直しとあったが、現在は開館時に常に職員が居るのか。予約制や鍵管理の導入で非常駐にするのは、どのような場合か。

**【資産活用課 杉山主任】**

管理人が常駐している施設もある。常駐せずに運営できる形とし、経費削減につなげたいと考えている。

**【資産活用課 敷波係長】**

休日夜間に利用が集中する一方、平日昼間は使用されていない施設には、鍵管理人を置くなど、利用実態に応じて見直したいと考えている。

**【澤海委員】**

米岡に忠魂碑があるが、子供の公園になっていて市の土地と認識している。資料に示されていない、どのような基準で掲載されているのか。

**【資産活用課 敷波係長】**

資料には、公の施設として市民の利用に供するための施設として、条例に規定されている施設を掲載している。忠魂碑のところは位置付けが異なると思われる。

**【山田会長】**

施設の使用料は全施設一律に上がるのか。

**【資産活用課 杉山主任】**

使用料は、基本的に施設ごとの維持管理経費をベースに算定する。同様の施設であれ

ば同じ水準で上がるが、激変緩和措置として、上げ幅は原則 1.5 倍以内とする。基礎的なサービス施設については 1.1～1.2 倍程度に抑え、利用者の負担増に配慮する。

**【山田会長】**

以上で次第 3 議題「(1) 報告事項」の「上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組の対応(案)について」を終了する。

(資産活用課退席)

次第 3 議題「(2) 自主的な審議」の「地域活動資金の確保」について、具体的な解決策として、前回、主にカプセルトイを用いた解決策について協議した。今回もこれについて協議を進めたい。進め方について事務局から説明する。

**【渡邊係長】**

- ・資料No.2 に基づき説明

**【山田会長】**

事務局から、資料No.2 のとおり、カプセルトイにあわせた協議事項が示された。ただ今の説明について質問はあるか。

(意見無し)

- ・質問が(ほかに)なければ、全員で意見交換を進める。
- ・進行、まとめ、発表は事務局が行う。
- ・8時05分まで協議する。

(協議)

**【渡邊係長】**

本日の協議事項を整理する。

○ターゲット

- ・地区外の人という話からスタートしたが、子供も楽しめるものにする。サロンに来られた方や各種イベント、団体のイベント時にも使えるとよい。
- ・イベント参加者や諏訪かるた世代の方に刺さる可能性もあり、中身次第ではより反響があると思われる。

○実施者

- ・諏訪で活動していて、現在地域独自の予算事業の補助金を活用している主要団体のほか、二貫寺の森を管理しているNPO法人、病院のいなほ園。

○設置場所

- ・地域内の店舗等：当初岩島商店や郵便局、御母家という話もあったが、その場合は、規約や収益の分配、管理方法などを詰めていく必要がある。
- ・イベント会場：各団体が行っているイベントを想定。芳澤謙吉翁顕彰会が行っている芳澤記念公園でのお茶会、公民館事業の二貫寺の森カフェ年2回、すわっ子クラブのわくわく年3回、NPO法人が実施している事業や市からの委託事業が年10回程度、計20回程度想定できる。

#### ○カプセルの中身

- ・諏訪かるた50枚分のアクリルキーホルダー、小学校の校章のバッジなど、諏訪を懐かしく感じられる物があると地域の人も地域から離れた人も楽しめる。

#### ○運用ルールで決めなければならないこと

- ・カプセルトイの補充。
- ・資金の管理方法。
- ・専用コインまたは現金対応機のいずれかを選定。
- ・イベントの内容に応じて中身を入れ替える。
- ・貸し出し時に得た収益の分配方法。
- ・団体には基本的に売上を全額提供する。
- ・子供向けに500円という設定は高く、状況に応じた価格設定が必要。

#### ○事務局宿題

- ・専用コインまたは現金対応機、それぞれのメリット・デメリットを整理。
- ・本体の種類、どのようなものがあるか、どのような設定、価格設定が可能か。
- ・先行事例として稲田むすぶプロジェクトの事業の規約やルールを確認。

#### ○今後のスケジュール

- ・5月まで継続して協議を行い、資料を作成した上で、6月、7月頃には関係団体へ地域協議会の考えを説明し、理解を得なければならない。
- ・町内会長や地域の皆さんにもお知らせする必要がある、途中経過として「地域協議会でこんなことを考えています」と伝える場を設ける必要があると思う。
- ・令和9年度から開始可能であれば、今年の夏には予算を組みたいと考えている。

委員から補足したいことはあるか。

(発言無し)

【山田会長】

以上で次第3 議題「(2) 自主的な審議」の「自主的審議事項について」を終了する。  
次に、次第4 その他「(1) 次回開催日程」に入る。事務局の説明を求める。

**【村山副所長】**

- ・ 次回の協議会について説明
  - 日程調整 —
- ・ 次回の地域協議会：5月28日（木）午後7時から  
    諏訪地区公民館 集会室（予定）

**【山田会長】**

以上で次第4 その他「(1) 次回開催日程」を終了する。  
次に、次第4 その他「(2) その他」に入る。  
その他、何かあるか。

（無しの声）

- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。